



2021年11月11日

各位

会社名 株式会社エルアイイーエイチ
 (コード番号 5856 東証第2部)
 代表者名 代表取締役社長 福村 康廣
 問合せ先 取締役 金本 慶峰
 (TEL. 03-6458-6913)

特別損失の計上及び2022年3月期第2四半期累計期間の連結業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

当社は、2022年3月期第2四半期累計期間において、連結決算における特別損失の計上及び2021年8月12日付にて開示いたしました、2022年3月期第2四半期連結累計期間の連結業績予想数値と実績値に、下記のとおり差異が生じたので、お知らせいたします。

記

1. 連結決算における特別損失の計上について

(1) 訴訟損失引当金繰入額の計上

当社の連結子会社である株式会社ウィッツの訴訟に関連した費用の見込みとして、2022年3月期第1四半期において180百万円を訴訟損失引当金繰入額として特別損失に計上いたしましたが、2022年3月期第2四半期におきましても、2百万円を訴訟損失引当金繰入額として特別損失に計上いたしました。

(2) 訴訟関連損失の計上

当社の連結子会社である株式会社ウィッツの訴訟に関連した損失として、2022年3月期第2四半期において10百万円を訴訟関連損失として特別損失に計上いたしました。

2. 業績予想との差異について

(1) 2022年3月期第2四半期累計期間連結業績予想数値と実績の差異

(2021年4月1日～2021年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 7,540	百万円 190	百万円 187	百万円 2	円 銭 0.03
今回実績 (B)	7,536	147	149	△46	△0.62
増減額 (B-A)	△4	△43	△38	△48	—
増減率 (%)	△0.1	△22.6	△20.3	—	—
(ご参考) 前期実績 (2020年3月期第2四半期)	7,695	257	279	378	5.05

(2) 業績予想と実績値との差異の理由

売上高に関しましては、ほぼ予想値通りとなっておりますが、食品流通事業にて運営している業務スーパーにおきまして、当初予定していたよりも大幅なリニューアル工事を2021年6月～2021年7月にかけて行った事により、減価償却費及び水道光熱費が予定よりも増加したこと及び一部設備の老朽化に伴う修繕費等が増加した事などが要因となり、一般管理費が予想より増加いたしました。

また、酒類製造事業におきましても、一部設備の老朽化に伴う修繕費等が増加した事などの理由により一般管理費が予想より増加しました。

その結果、営業利益以下の各段階利益につきましては、業績予想を下回る結果となりました。

(参考) 2021年8月12日付「特別損失の計上ならびに2022年3月期第2四半期連結累計期間および通期業績予想の修正に関するお知らせ」

以上